

先進医療の科学的評価結果についての報告

第152回先進医療会議(令和8年3月5日)における先進医療Aの科学的評価結果

整理番号	技術名	適応症等	告示適用日	医薬品・医療機器等情報	申請医療機関※1	保険給付されない費用※1※2(「先進医療に係る費用」)	保険給付される費用※2(「保険外併用療養費に係る保険者負担」)	保険外併用療養費分に係る一部負担金※2	総評
358	流死産絨毛・胎児組織NGS染色体検査	自然流産、死産	令和8年5月1日	OVUS POC解析システム	藤田医科大学病院	4万8千円(追加の倍数性検査が必要な場合は1万5千円、合計で6万3千円)	ア.流産(自然排出)の場合2万円 イ.流産手術を実施した場合4万7千円 ウ.死産の場合13万7千円	ア.流産(自然排出)の場合9千円 イ.流産手術を実施した場合2万円 ウ.死産の場合5万9千円	適

第153回及び第154回先進医療会議(令和8年4月9日、5月7日)における先進医療Bの科学的評価結果

整理番号	技術名	適応症等	告示適用日	医薬品・医療機器等情報	申請医療機関※1	保険給付されない費用※1※2(「先進医療に係る費用」)	保険給付される費用※2(「保険外併用療養費に係る保険者負担」)	保険外併用療養費分に係る一部負担金※2	総評
183	初発・再発転移性脳腫瘍に対する光線力学的療法	開頭腫瘍摘出術を要する初発および放射線治療後の再発転移性脳腫瘍	令和8年5月1日	・PD レーザ BT(Meiji Seika ファルマ株式会社) ・注射用レザファイリン100mg	国立がん研究センター中央病院	51万8千円(全額研究費負担のため患者負担は0円)	215万9千円	93万1千円	適
184	レゴラフェニブ併用多剤化学療法及びビノレルビン・シクロホスファミド維持療法	初発のユーイング肉腫またはユーイング肉腫類似の円形細胞肉腫	令和8年5月1日	・スチバーガ錠40mg ・ロゼウス静注液10mg/ロゼウス静注液40mg ・エンドキサン錠50mg ・注射用エンドキサン100mg ・注射用エンドキサン500mg ・オンコピン注射用1mg ・アドリアシン注射10 ・アドリアシン注射50 ・注射用イホマイド1g	国立がん研究センター中央病院	377万5千円(全額研究費、企業による負担のため患者負担は0円)	988万円	420万円	適
185	心臓移植レシピエント由来凍結保存同種組織を用いた外科治療	感染性心臓疾患(感染性心内膜炎、人工弁感染など)、大動脈基部置換術後の弁機能不全や仮性動脈瘤に対する再手術、肺動脈閉鎖や狭窄を有する先天性心疾患(ファロー四徴症、総動脈管症、肺動脈閉鎖・狭窄症と心室中隔欠損を合併する完全大血管転位症、両大血管右室起始症、修正大血管転位症など)、自己肺動脈弁を用いた大動脈基部置換術(ロス手術)、右室流出路再建術後の弁機能不全や仮性動脈瘤に対する再手術	令和8年6月1日	(なし)	国立研究開発法人 国立循環器病研究センター	81万6千円(研究費で76万3千円を負担するため患者負担は5万3千円)	454万9千円	196万5千円	適

※1 医療機関は患者に自己負担額を求めることができる。  
※2 典型的な1症例に要する費用として申請医療機関が記載した額。(四捨五入したもの。)

【備考】

- 先進医療A
    - 1 未承認等の医薬品、医療機器若しくは再生医療等製品の使用又は医薬品、医療機器若しくは再生医療等製品の適応外使用を伴わない医療技術(4に掲げるものを除く。)
    - 2 以下のような医療技術であって、その実施による人体への影響が極めて小さいもの(4に掲げるものを除く。)
  - (1) 未承認等の体外診断薬の使用又は体外診断薬の適応外使用を伴う医療技術
  - (2) 未承認等の検査薬の使用又は検査薬の適応外使用を伴う医療技術
  - (3) 未承認等の医療機器の使用又は医療機器の適応外使用を伴う医療技術であって、検査を目的とするもの
- 先進医療B
    - 3 未承認等の医薬品、医療機器若しくは再生医療等製品の使用又は医薬品、医療機器若しくは再生医療等製品の適応外使用を伴う医療技術(2に掲げるものを除く。)
    - 4 医療技術の安全性、有効性等に鑑み、その実施に係り、実施環境、技術の効果等について特に重点的な観察・評価を要するものと判断されるもの